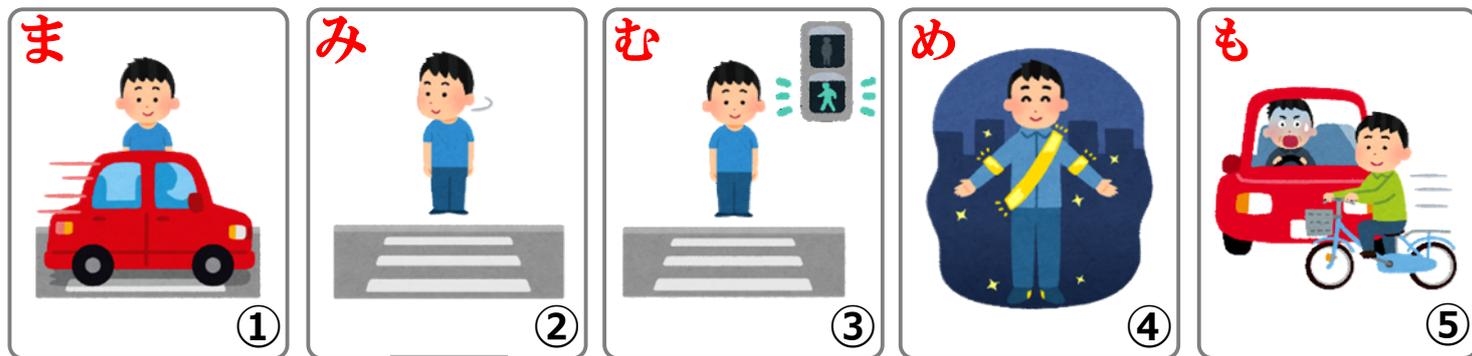


通勤は「まみむめも」でご安全に

春になると入社や異動の関係で不慣れな道を歩いたり運転する人が多く、交通事故が起こりやすいので注意が必要です。今回は交通安全「まみむめも」について紹介します。

交通安全「まみむめも」の基本的な意味（代表例）



① まっ

- ▶横断歩道を渡るときは手前で**必ず待つ**
- ▶信号が青でも、まずは**止まって待つ**ことが大切

② みる

- ▶横断前は「**右**」「**左**」を見てしっかり安全確認する
- ▶横断中も曲がってくる車やバイクの**動きをよく見る**

③ むりをしない

- ▶赤信号に変わりそうなときは**無理に通行しない**
- ▶雨・夕方・夜は**無理に速く移動しない**

④ めだつ

- ▶夕暮れ～夜間は**明るく目立つ色**の服装を着用する
- ▶リフレクターなどの反射材を活用し、**位置が目立つ**ようにする

⑤ もしかして!?

- ▶「**もしかして**車が曲がってくるかも？」と、危険を予測する
- ▶「**もしかして**人が飛び出してくるかも？」と、危険を予測する

自治体や学校、職場によっては別の意味で使われることも・・・

- ▶スマホ・遊びに **むちゅう**にならない
- ▶急に車がこないか、**もう一度**たしかめる

通勤時は「まみむめも」に気をつけるよう心がけましょう！

★今月の安全衛生川柳 ～ 急ぐときほどあわてずに周りをよく見て慎重に行動し、交通事故を未然に防ぎましょう！

急ぐとき 急ぐからこそ 慎重に （兵庫支店 スタッフの作品）